

YES 環境出前授業 記載用紙

講座名：ムーダさん・エコーさんに挑戦！エネルギーのムダ使いを探そう

団体名：一般社団法人消費生活総合サポートセンター（Cサポ）

テーマ	A エネルギー・暮らし：■省エネ □再エネ ■気候変動（温暖化、地球環境）■暮らし B 生き物：□生物多様性 C 自然：□水 □みどり D 資源の循環：□3R（サーキュラーエコノミー等） その他（具体的に）：□（ ）
講座対象者	■小学校低学年 ■小学校中学年 ■小学校高学年 ■放課後施設利用児童 ■中学生 □高校生 □大学生 ■地域一般
授業活用例 ※教科・単元など	小1, 2年生活科 社会科 家庭科 総合的な活動の時間
対応可能曜日	■平日 □休日 □その他（ ） 曜日のみ
対応可能時間	2時間目から6時間目まで
講座実施方法	■学校出前授業（講義+体験） □ワークショップ（工作・実験等の体験） □イベント、ブース出展 □施設見学
講座所要時間	45分から60分 応相談
実施条件、 必要な準備等	グループ活動 イラスト教材をA3サイズでカラー印刷 家電製品 パワーポイント投影用パソコン、プロジェクター、スクリーンまたは大型テレビ

内 容

1. 本講座の目的・ねらい、工夫

家庭で使うエネルギーから二酸化炭素が排出され、地球温暖化が進行する一因となっています。私たちは暮らしの中でエネルギーを適正に使っているでしょうか。

Cサポオリジナルのイラスト教材を使って家庭でのエネルギーの無駄遣いを話し合い、発表して共有します。実際の暮らしでも省エネをすぐに取り入れることができることに気づき、行動へつなげます。

2. 講座の内容、流れ（時間配分）など

<はじめに>

地球温暖化の仕組みと現状、今後の脅威をクイズややりとりで学びます。省エネの必要性を十分理解した上で、暮らしの中で自分たちにできることは何か、問います。（15分）

<グループワーク①>（25分）

ムーダ家のイラスト教材を見ながら、どこにエネルギーの無駄遣いがあるか、グループで話し合います。

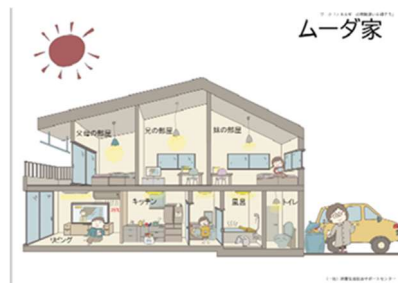
次に、適正に使っているエコー家のイラストを見て、ムーダ家のさらなる省エネポイントを見つけます。

<グループワーク②>（15分）60分授業の場合

家電製品のヘアドライヤー 掃除機 扇風機などの消費電力を計測し、強中弱の使い方でのどのくらい消費電力が違うか実感します。家電製品をどう使えば省エネになるか考えます。

<まとめ>（5分）

小さな省エネでもみんなで取り組めば大きな力になります。家庭でさっそく省エネに取り組みましょう。



【お問合せ先】

団体名：一般社団法人消費生活総合サポートセンター（Cサポ）

メールアドレス：koushi_haken@c-support.or.jp